

「平成22年度みんな子育て応援団大賞」 受賞団体が決定しました！

県では子育て支援に積極的に取り組んでいる団体、企業、店舗等を顕彰し、広く県民の方々に広報することにより、子育て支援の取組みの促進や気運の醸成を図ることを目的として平成15年度から「みんな子育て応援団大賞(知事賞)」の顕彰事業を実施しています。平成22年度においてもみんな子育て応援団大賞の公募を行い大賞を決定しました。

なお、今年度も昨年度に引き続き「みんな子育て応援団」事務局である四国新聞社と共同で事業を実施し、四国新聞社賞を設けています。

【受賞団体】

(知事賞)

- ・特定非営利活動法人 地域は家族・コミュニケーション
- ・土庄町子育て支援センター

(四国新聞社賞)

- ・さぬきツインクラブ
- ・GARDEN DINING 空の彩^{いろ}



みんな子育て応援団大賞を受賞した(左から)GARDEN DINING 空の彩、特定非営利活動法人 地域は家族・コミュニケーション、さぬきツインクラブの各代表

【受賞理由等】

1. 知事賞

○特定非営利活動法人 地域は家族・コミュニケーション (丸亀市)

平成15年7月、子育てを楽しく充実したものにするためには、親が自分と向き合い、自分を大切にできること、自分の成長も作っていけることが大きな土台になると思い、子育て中から思春期までの保護者の場づくりを目的に発足しました。発達障害や発達障害でないかと思われる子どもの保護者のための情報交換や出会いの場である「ほっぺ」(毎週月曜日・火曜日)や保護者の相談をグループカウンセリングする「スキップ」(年間10回)、発達障害の子どもをもったママ・パパのための情報誌、保護者のことばを綴った冊子を発行するなど、発達障害支援という支援の少ない隙間の課題に取り組んでおり、子どもにかかわる保護者や保育士、教員などが障害を理解し、子どもを理解していく手助けや機会の提供を行っています。このような活動を通して保護者同士の出会い、支えあいの機会をつくり、発達障害児の子どもを持つ保護者の孤独や不安の軽減につながっており、地域の子育て支援の課題の解決となるような活動を行っており、学校をはじめ様々な機関が協力、連携し、長く子どもを見守っていく体制の中の一つとして、地域の実情に応じた特徴的な活動を行っています。

○土庄町子育て支援センター(土庄町)

親子に遊びの紹介したり、母親自身が他の親子と交流することによってリフレッシュし、楽しく子育てしてもらおうとともに、母親に子育てに必要な知識や情報を提供したり、子どもが心身ともに豊かに育つための場や機会を提供するため平成13年4月に開設した土庄町の運営する子育て支援施設です。「ファミリーにここクラブ」(毎週火曜日)では親子ふれあい活動や、保健士、栄養士、小児科医、音楽教師、助産師、消防職員と連携し、講座、講演会、研修会を実施し、また、「出前子育て支援センター」として町内各地域に出かけ、一日子育て支援センターを開設しています(平成22年度は6地区12回延116名参加)。近隣の図書館と連携した絵本の読み聞かせ会や保育所の庭園開放のほか、育児相談を実施するとともに、チャイルドシートやベビーベット、ベビーバスなど育児用品の無料レンタルを実施しており住民に好評です。

地域での付き合いが希薄化し、子育てに対する不安感や負担感が高まる中で、地域におけるボランティアや各団体と連携をとり、地域に根ざした活動を積極的に実施している土庄町子育て支援センターの活動は、県内において地域全体で子育て支援を進める上で模範的な取り組みとなっています。

2. 四国新聞社賞

○さぬきツインクラブ(高松市)

多胎児の親や多胎妊婦が交流し、育児の悩みを相談するサークルとして平成8年1月に発足し、現在15年目を迎えています。自宅にこもりがちな多胎児の母親に外出するきっかけをつくり、先輩ママ達と交流することで育児の孤独感を軽減しています。SNSコミュニティも開設し、集会等に参加できなくてもママ達が交流できるツールとして活躍しています。今後も県内の子育て支援団体等と連携し、県内の多胎児支援の気運を助長させるように活動を行う予定であり、地域の実情に応じた特徴的な活動が行われています。

○GARDEN DINING 空の彩(高松市)

平成22年1月に開店し、「子どもの夢を叶えるレストラン。そして子ども連れのお母さんこそがくつろげるレストラン」をコンセプトに子どもを連れのお母さんが本当の意味で「食をともに楽しむこと」ができる場所づくりを行っている。

子どもの成長に応じた子ども向けメニューを充実させるとともに、子どものための設備も充実しています。粉ミルク、お湯のほか離乳食にも対応し、リクエストに応じて調理をしてくれます。絵本の他にスタッフがバルーンアートを披露するなど、子どもも食を楽しめる環境づくりを積極的に行っており、自らの企業活動の特性を活かした創意工夫のある子育て支援活動を実施しており、他の団体の活動の参考となるモデル的な取り組みです。

【過去の受賞団体】

- 第1回(平成15年度) 株式会社イズミゆめタウン高松
高室保育園 地域子育て支援センターいちごっこ
- 第2回(平成16年度) 有限会社花園タクシー
特定非営利活動法人 子育てネットくすくす
- 第3回(平成17年度) 株式会社マイカル 高松サティ
子育て支援ボランティア ネットかすが
- 第4回(平成18年度) NPO法人 わははネット
香川大学児童文化研究会
- 第5回(平成19年度) 子育てネットひまわり
四国学院大学自閉症研究会たんぽぽ
- 第6回(平成20年度) にしおか医院地域子育て支援センター
子育てホッとステーションゆうゆう広場
- 第7回(平成21年度) 栗林おやし塾
さかいで子育てボランティア 夢*ゆめクラブ
(四国新聞社賞) 特定非営利活動法人 どんぐりネットワーク
香川オリーブガイナース球団株式会社